

まの話題

8年間お疲れさまでした

第14代、15代串間市長として8年間務められた鈴木重格さんが7月27日、退任されました。退任式で鈴木さんは「常にどうすれば串間が発展するか考えていました。支えてくれた皆さんに感謝します。ありがとうございました」とあいさつ。退任の際には職員や市民約200人に見送られ市役所を後にしました。8年間お疲れさまでした。



第16代市長が就任しました

7月28日、第16代串間市長に野辺修光市長が就任しました。野辺市長は7月25日に行われた串間市長選挙において当選されました。また就任式に先立って26日に行われた当選証書付与式では、市長選挙で当選した野辺修光市長と、18日告示の串間市議会議員補欠選挙で当選した河野清見さんに当選証書が付与されました。



全国大会での健闘祈ります

7月の県中学校総合体育大会で優勝・準優勝などの好成績を取った福島中学校の弓道部と柔道部の生徒が8月4日、野辺市長を訪問しました。生徒たちはごろの練習の内容や大会の結果を市長に報告。市長から「日本一を目指して頑張ってください」と、激励されると「全国大会も頑張ります」と決意を述べました。



キャンプで串間に元気を!

中京大学硬式野球部が8月4日から7日間、夏季串間キャンプを行いました。これまで春季キャンプを串間で行ってきた同部は、口蹄疫で疲弊する宮崎県を応援しようと、今回初めて夏季キャンプを実施。半田卓也監督は「串間が元気になるためにきました。自分たちも秋の大会に向けて力をつけよう」と話していました。



農業の楽しさ体験しました

8月16日、西下弓田の松田農産の田んぼで、りんぼかん保育園の園児が稲刈りを体験しました。園児たちはかまを使って稲を刈った後、交代でコンバインに乗せてもらいました。同保育園の保護者でもある松田農産の松田朋和さんは「これをきっかけに、子どもたちに農業の楽しさを知ってほしい」と話していました。



串間市中学校 職場体験学習

地域の職場で働くことを通して、仕事の意義やあり方を学ぶとともに、地元への愛着と誇りを育てます。

自分の生き方に自信をもつ子どもへの育成を目指すとともに、串間を愛し誇りに思う子どもたちを育てていこうとするものです。職場体験学習を終えた後、生徒たちからは、「仕事をする上でチームワークがとても大切だ」ということを知りました。「目の前の仕事に一生懸命頑張ることが大事だ」ということを知りました。これからは、自分から進んで仕事をできるようにしたい」などの感想がありました。

実施にあたっては、市内の多くの事業所の方々のご協力・ご支援をいただきました。子どもたちは、業務を体験するだけでなく、言葉遣いや礼儀について指導を受けたり、体験談を聞かせていただいたりするなど、きめ細かな配慮のなかで貴重な体験をすることができました。この職場体験学習を通して、子どもたちは学校では体験できない仕事や職業に対する理解を深めることができました。

また、働くことの意義や大切さを含めた勤労観や職業観も高めることができ、人間関係の在り方や社会性の重要性にも気づくことができました。これらの体験により、将来の職業生活や社会生活への夢や希望が、より強く鮮明になったことでしょう。この職場体験学習が今後の学校生活に生かされ、学習面や生活面での一層の充実にもつながるものと期待されます。

【受け入れ事業所】

串間郵便局、串間市立図書館、串間消防署、自衛隊13警戒、串間温泉いこいの里、マルチョンラーメン、うどんの七福、寿司虎寺里支店、セブンプラザ串間店、玉味製菓、四季彩館ほりぐち(含西浜店)、ニシムタ串間店、有限会社はとや(含すも)、つまがり書店、ホールエスパシオふくみ、みどりや菓子舗、串間市民病院、のだ小児科、かな保育園、南さくら保育園、むつみ保育園、串間保育園、上篠原保育園、北方保育所、大東中央保育所、原写真館、トヨタカロラ宮崎串間店、JAはまゆう串間 選果場、宮崎果汁、JA大東、寿海酒造、黒瀬水産、ハッピーヘア、井上石油、加藤動物病院(敬称略)



保育士の仕事も体験。



値札はりを体験。



救助器具の使い方の説明を受ける。